



1: ハースコープ先生の体育授業 2: 名張のまちなかを散策 3: 一緒に切り絵作り 4: 完成した切り絵うちわに笑顔 5: はじめての太鼓体験 6: 忍者修業にみんな真剣(先生も)
7: はじめての餅つきに興奮! 8: みんなで日本の給食 9: 色紙プレゼントと記念写真 10: 自分の名前も漢字で書ける! 11: 獅子舞にビックリ! 12: ホストファミリーと涙のお別れ



ハンティングデール小学校 × 蔵持小学校

今回の国際交流について、先生や子どもたちにインタビューをしました。



ハンティングデール小学校
ハースコープ
Herskope 先生

私たちの「ハンティングデール小学校」は1997年から英語と日本語のバイリンガル授業を行い、週に7.5時間、理科や算数なども日本語で授業しています。今回は、その一環で国際交流をしました。

蔵持小学校では私がボールを使った体育の授業をしました。日本の子どもたちは、英語でのルール説明もすぐ理解し、話を聞く態度もすごく良く、とてもいい子たちでしたね。

これからも子どもたちには、新しい人・文化と関わり、さまざまな経験を積むことを期待しています。



蔵持小学校 国際理解教育担当
よしむら ぎょうこ
吉村 恭子 先生

算数の授業では、蔵持小学校の子どもたちが日本の「九九」を使った素早い計算をするのでオーストラリアの子どもたちが驚くなど、さまざまな場面で文化や習慣の違いなどを認識できたい機会になりました。

今、蔵持小学校の子どもたちは英語をコミュニケーションするための手段として表現することを学んでいます。子どもたちにはこれからも生きた英語を学んで欲しいと願っています。今回のハンティングデール小学校との出会いは、子どもたちにとって素晴らしい宝物になったと思います。



ハンティングデール小学校5年
イバン
Evan さん

ホストファミリーのお母さんがやさしくて、日本の生活はとても楽しかったです。日本の文化は、ときどき面倒だったけど、「おじぎ」する習慣が面白いと思いました。



蔵持小学校5年
かめざわ こな
亀澤 瑚奈 さん

オーストラリアのみんなと話すとき、私の英語が伝わらなくてもどかしい思いをしました。これからも授業で文通やスカイプは続くので、もっと英語を勉強しようと思いました。



ハンティングデール小学校6年
エマ
Emma さん

私は蔵持小学校での餅つきが一番印象に残っています。ホームステイ先のホストファミリーや、日本のみんなはいい人で、また日本に来るならここ(名張)がいいです。



蔵持小学校6年
さかい ゆずほ
酒井 柚歩 さん

オーストラリアのみんなは日本語をすごく話せて英語で話しかけても日本語で返ってきます。将来は、英語科のある学校に行って、もっと英語を勉強して留学したくなりました。